



鹿兒島県肝属郡大根占町 おおねだぬ

昭和53年 4月号 No. 303

編集と発行 鹿兒島県肝属郡大根占町役場
総務課 文書広報係
☎ (0994) 2-0511~0515
印刷 新生社印刷 (0994) 3-2238

町の人口 昭和53年3月1日現在推計人口
男 4,547人 女 5,227人 計 9,774人
2月1日より8人減

冷厳な現実を見つめて よりいっそうの飛躍を

昭和53年度 施政方針

昭和五十三年第一回町議会定例会は、さる三月十一日招集され三月三十一日までの二十一日間の会期を定めて開催されました。
この議会において、昭和五十三年度予算案等提出にあたって、昭和五十三年度の施政方針を説明し、その所信を表明いたしました。ここに、その要旨を紹介いたします。

うち続く不況に円高による構造不況と厳しい経済社会情勢の中で、健全な財政運営を図り、町民の期待に答え行政水準の向上に努めることは、私の責務であり、大きな課題です。そこで昭和五十三年度においては、道路交通等生産基盤の整備、農業振興、学校施設の整備、社会福祉の充実と生活環境の整備等を柱として、林業、商工水産業、学校、社会教育の振興を進め、明るく住みよい町づくりに努力したいと存じます。

道路交通 基盤の整備

国道の整備は国道269号線の二次改良の促進方を要請する一方、長谷地区の交通安全施設の整備二〇〇m、池田根占線は松坂地区三〇〇mの改良、鹿屋吾平佐多線は中野地区から池田間の改良二五〇mと舗装新設工事四〇〇m、神川内之浦線は丸尾附近の防災工事が県で見込まれていますので、この早期完成を要望してゆきたい。又、都市計画街路事業は一期工事の完了に伴

い残部分は国費県営で施行してもらおうと要望し、本年度から一部用地先行に入る模様なので、その実現に努めたい。河川、港湾整備は大根占港の修築(島堤と北側消波堤のかさ上げ)工事が引きつづき実施される予定です。
町道の整備は地方財政計画に相当な融資が見込まれているので国県補助、過疎債、広域債、臨時市町村道整備債等を利用して、町道の整備促進に努力する。また、部落生活道路については要望部落もまだ相当数あるので整備促進してゆきたい。

農業の振興

五十二年度で指定になった地域農政特別対策事業と農村振興運動を中心に土地利用の向上、生産基盤の整備、畑作



大西 幸夫

社会福祉問題

福祉対策といたしましては、住民一体の福祉、精神的な生きがい対策が必要であり、充実した福祉が進められるよう努めたい。
老人対策には福祉バスの有効利用、ゲートボール場の整備、はり・きゅう等診療年令

の引き下げ、寝たきり老人関係の器具等の新たな福祉施設の整備を計画。また、五十三年度中新たに社会福祉協議会の法人化、ちり収集の民間委託を計画しています。
墓地公園造成事業は五十三年度に一応完了し、墓域の配分にこぎつけるよう一層の努力を払う考えです。

教育施設の整備

小学校の施設に比較して、中学校の施設は老朽化が進み、教育に支障をきたす要因になりかねませんので計画的に校舎の改築に踏切ることにし、初年度として、池田中の改築を計画いたしました。

土地対策

町内の住宅事情の不十分さ既設の町営住宅の老朽化の現状から人口の定住化対策も必要なので一般に対する宅地分与等についてもその実現に努力したい。
国道改良に伴う用地確保については警察用地、大根占中附近の土地問題など併せてその対策に支障を生じぬよう力を注ぎたい。

国民健康保険事業

国民健康保険事業は、給付においては医療費の改訂、療養費の自然増、老人医療、高額医療の増大、また一方、保険税においては不況による税収の伸びやみ等によって国保財政の前途は厳しいものがあります。
五十三年度においては昨年

度の決算見込み・本年度の医療費の推計等を検討した結果税率は現行のままです。置いてもなんとか運用できる見通しが立ちました。
ただし、課税最高限度額を十九万円まで引き上げることになりました。

上水道事業

五十三年度は給水戸数一千四百六十戸、給水人口約五千三百人、給水量一日平均一四九mを予定して計画限度に近づけています。
水道財政は四十九年に水道料金の改訂が行なわれ、経営状態もいく分好転してはいますが、人件費、物件費の上昇道路の新設・改良等の必要性が生じており、円滑な水道の供給を継続しつつ、累積欠損金などの不良債務の早期解消をはかるため、水道料金の改訂、一般会計からの長期貸付けを見込むことにいたしました。

以上申し述べましたが、今後多くの重要課題をかかえている本町といたしましては、最低限の財政的健全性を維持し、うち続く不況の厳しい社会状況から国及び地方行政においても、不況からの脱皮という悲願をかけた中での予算ですが町政はこれを充分考え取り組み、また、町の行政を担う私を初め職員一同はこの冷厳な現実を見つめなおし、自から責任がもてる公務員として町民のみなさんの期待にこたえる覚悟ですので、一層の御指導と御協力をお願いいたします。

行事

- 29日 子供会インリーダー研修会(県青少年センター)
- 30日 年金協会総会
- 29日 天皇誕生日
- 5月
- 2日 学校レントゲン
- 3日 憲法記念日
- 5日 子供の日
- 6日 公民館講座の開講式
- 8日 母親学級
- 上旬 学校ツベルクリン反応検査
- 10日 高令者大学入学式
- 14日 春季野球大会

	世帯数	人口	
		総数	男 女
2月1日現在	3,091世帯	9,782人	4,541人 5,236人
自然増減(出生・死亡)	0	4	3 1
社会増減(転入・転出)	3	△12	1 △11
増減総数	3	△8	2 △10
3月1日現在	3,094	9,774	4,547 5,227

※昭和50年10月1日の国勢調査を基準とする。

男 3,200円 女 2,400円 昭和53年度農作業標準賃金・小作料決まる

昭和53年度農作業標準賃金 (10a当り)

項 目		農委会決定額
農 作 業 全 般 (1日8時間労働)		男 3,200 女 2,400
耕 転 及 び 整 理 作 業	区画整理地区内	水 稲 5,500 水田裏作 5,000
	区画整理地区外	水 田 6,500 水田裏作 5,000
	水 稲	7,000
	水 田 裏 作	6,000
	畑	4,000
	草 草	4,000
動 力	ビニール被害(うね立、被覆等を含む)	一 般 3,000
	い も 類 堀 取 作 業	3,000
	田 植	5,000
	刈 取	5,500
	刈 取	4,500
	脱 穀 収 穫 (モミ50kg1俵当り)	400
管理機 覆 土 等		4,000

町農業委員会では、昭和五十三年度の農作業標準賃金及び小作料を別表のとおり定めました。
農作業標準賃金は地域的に格差があり、実際上と異なると思いますが、標準賃金に即応するようにみなさんの御協力をお願いいたします。
小作料については、標準小作料及び参考小作料の改訂を行い小作料協議会が土地残余方式によって検討し、農業委員会が決定公示をいたしました。

昭和53年度標準小作料及び参考小作料

(10a当り)			算定基 礎標準 作物名	(10a当り)		算定基 礎標準 作物名		
1. 標準小作料 の額				2. 参考小作料 の額				
(1)	水田	上	18,000	水 稲	(1) 水田	南部 地域 (西 岸)		
	〃	中	14,000	〃			17,000	キヌサヤ
	〃	下	10,000	〃				
(2)	畑	全域	15,000	煙 草	(2) 畑	全 域	6,000	甘 し ょ



農事メモ

完熟前の落花生をゆでて食塩で味付けしたゆで豆が、夏の味覚としての人気を高めています。栽培は普通

ゆで豆用落花生の栽培

の落花生とはとんと変わります。奨励品種にはワセダイリユウ(早生)千葉半立(晩生)、ベニ半立(晩生)など大粒種が好まれます。播種適期……四月初から五月上旬

○石灰……耕作整地するとき

は苦土石灰。開花期は消石灰を散布。

○生育初期は湿害に弱いので排水に注意する。

○開花以後は水分が不足するとボーンが多く、収量減となります。

旬収穫)、トンネルマルチ栽培(三月上旬まき、六月中旬収穫)が良い。

○市場価格……五十二年の鹿屋、大根占市場では1kg当り、六月千円、七月四百円、八月三百円が平均的な価格で、病虫害の程度やボーンの多少により大差がある。

○10アール当りの収量は500kg前後。なお連作は収量を下げるので、落花生はもちろんだ他のマメ類の跡地もよくない。(農業改良普及員)

学校教職員の異動

昭和五十三年学校教職員人事異動は四月一日発令されました。
ことしは転入16人(内新採用4人)、転出19人(内退職3人)となっています。

◇転出◇
※大根占小
教諭・磯長トミ子(田代少助教諭・原口かつ子(神山小)
※神川小
教諭・宮川清文(田代小)
※宿利原小

教諭・横山道夫(野里小)
※池田小
教諭・西川原幸雄(協和中)
教諭・桐原好昭(細山田小)
教諭・弓場 裕(竹島小)
※大根占中
教諭・昌村茂昭(船間中)
教諭・佐多寛信(馬毛島中)
教諭・田原正人(コロンビアボコダ日本人学校)
教諭・日置政実(川辺町社会教育主事)
養護助教諭・上鶴いつみ(退職)

校長・鈴木敏蔵(本名小)
教諭・若松睦子(吾平中)
※宿利原中
教諭・瀬口虎雄(志布志中)
講師・宮田 忍(退職)
講師・飯田智子(退職)
※池田中
校長・実島 誉(金久中)
教諭・下濱正春(国見中)
◇転入◇
※神川小
講師・南園高樹(新任)
教諭・岡 勉(西原小)
※池田小
教頭・谷山宏明(益山小)
教諭・平原憲一(西原小)

町社会教育課長が異動

県教職員の人事異動により、本町の社会教育課長が代り、明和中学校から抜てきされた田口義人氏が社会教育課長に四月一日付で就任されました。町振興のために、ご奮闘されることを期待いたします。

力作56点が入賞!

肝属地区作品審査会

昭和五十二年肝属地区巡回移動展作品審査会がさる二月二十八日(火)に鹿屋市の鹿屋合同庁舎会議室で開かれ多数の作品応募の中から56点(特選24点、入選32点)が選ばれました。

入選者は次のとおりです。
◎特選
安水つとむ 池小一年
馬込ゆい 池小一年
黒瀬みよこ 宿小一年
飯屋のりこ 池小二年
笹原よういちろう 池小二年
大坪 稔 宿小三年
命苦 裕子 宿小四年
倉元富士子 宿小四年
段 和恵 池小五年
飯屋ますみ 池小六年
飯屋 賢二 池小六年
笑喜 義和 池小六年

◎入選
永山なおみ 宿小一年
押領司みち子 池小二年
永峯ゆり子 宿小二年
黒瀬としひさ 宿小二年
宿利原健二 宿小三年
中馬より子 宿小四年
前迫ひとみ 池小五年
宿利原隆広 宿小五年
中野 光幸 池小六年

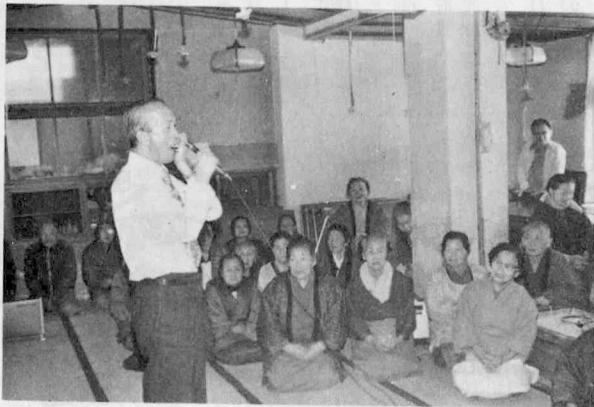
下津 弘美 宿小六年
長浜 正代 大中一年
山下 恵子 大中二年
野入 和子 大中二年
木原 幸典 大中二年
岩之原浩幸 大中二年
畠中みゆき 大中二年
迫 康治 大中一年
落 隆徳 大中一年
池吉 隆一 大中一年
松添ひとみ 大中一年
黒木 敏 大中一年
脇 律子 大中一年
厚ケ瀬順子 大中三年
首藤 泰雄 大中三年
谷村さとみ 大中三年
小田 和代 大中三年
浅井 聡 大中三年
松元 信子 大中三年
福岡 修一 大中三年
後野 勝司 大中三年
吉井 隆久 大中三年
中村 豊明 大中三年

ハーモニカおじさん！ 錦江園を慰問

本町の錦江園（落司量男園長・定員七十人）に長崎県佐世保市に住む、福島秀治さん（五十六歳）が三月十五日、ひよっこ園を訪れました。

九時三十分、園の食堂でお年寄りや寮母・職員を集め、黒田節や炭坑節など民謡、麦と兵隊、晩に祈るなどの軍歌二十六曲を約一時間半にわたって披露。またお年寄りのリクエストにこたえたり、握手するなどユーモアたっぷり心ゆくまで慰めた。

この話題の人、福島さんは得意のハーモニカを吹奏しながら全国の老人ホームを慰問して、お年寄り達を励ましています。その理由は、福島さんが、戦争に行っているあいだ、両親を原爆で失い、両親のかわりに日本中のお年寄りを励まし、親孝行のまねごとでもと決意し、昭和四十七年からこれまで一千三百余りの



ハーモニカを片手に熱演する福島さん（錦江園）

老人福祉施設を慰問。将来は老人ホームの職員になり、お年寄りの世話をすることが夢だそうです。

私と赤ちゃん

歌 織ちゃん（八ヶ月）

私は河野洋子。主人（護）は本町で写真館を主人のお父さんと営んでいます。私も家事のかたわら店に出て



います。

歌織が生まれたときの体重は三千二百五〇グラムだから普通ですね。今、いろんなものに興味をしめし何んでもかんでもいじくりまわして、お

②

兄ちゃんの物をとりあげ泣かしたりします。また、他人がだっこするとはづかしがるんですね。顔をそむけたりします。言葉はかたこととで、ウマウマ（ごはん）とかブーブー（車）などいいます。

現在、体重が十一・五キログラムで身長体重とも標準をオーバーしています。健康が一番のすくいです。将来にたくす夢は？。そうですね。健康第一で、女の子だから、やっぱりやさしくて、美しく、思いやりのある子がいいですね。

早春の空に白球舞う！

第三回ソフトボール協会結成記念大会が、さる三月十九日に開催されました。

当日は、A級・十一チームB級・十五チームが参加、終始熱戦がくりひろげられました。A級の決勝戦は根占地区信用組合対神之浜青年団との間で、延長八回熱戦の末、根占地区信用組合が優勝、また、B級の決勝戦は南

父ちゃん母ちゃんもハッスル！

第三回モデル子供会球技大会！

第三回町モデル子ども会球技大会が三月五日運動公園で開催され、子ども・大人とも終日健闘し熱戦がくりひろげられました。

- 当日、ソフトボールの部に二十一チーム、バレーボールの部に十四チームが参加、一戦ごとに熱の入った試合が展開され、応援団も大ハッスル、親子そろっての見事なチームワーク、さすがにモデル子ども会と感心させられました。
- 結果は次のとおりです。
- ソフトボール（Aパート）
 - 一位 大橋子ども会
 - 二位 塩屋子ども会
 - ソフトボール（Bパート）
 - 一位 寺前子ども会
 - 二位 川北子ども会
 - バレーボール
 - 一位 半ヶ石子ども会
 - 二位 塩屋子ども会

町民の健康を願って スコアボードを寄贈

「町民の健康な体づくりと人権味豊かな町づくりのために活用して欲しい」と、このほど薬剤師会、歯科医師会、医師会の三師会（長浜二三則会長）から、高さ二・三メートル巾三・七メートルの大型スコアボード（得点板）が寄贈されました。



町民の健康を願って三師会から贈られたスコアボード

贈呈式は、さる三月十九日に行なわれ、町総合運動公園野球場に設置されました。

今後、町民の健康増進のため

部消防署対全林野との間で、なわれ、本年初のナイター試合となり、南部消防署が初優勝を飾りました。

成績は次のとおり。

- A級
 - 優勝 根占地区信用組合
 - 二位 神之浜青年団
- B級
 - 優勝 南部消防署
 - 二位 全林野

婦人会の 役員決まる

町婦人会及び各校区婦人会では五十三年度の役員改選を行いました。

新年度の町及び各校区の役員は次の方々です。

◎町婦人会

- 会長 崎田ムツ子
- 副会長 南 洋子
- 書記 田之畑和子

◎大根占校区婦人会

- 会長 大吉 スミ
- 副会長 後野 洋子
- 書記 生見 ヤス子

◎神川校区婦人会

- 会長 諏訪原 スミ子
- 副会長 赤石 アツ子
- 書記 今熊 トミ子

◎宿利原校区婦人会

- 会長 小脇 洋子

スポーツ安全傷害 保険に加入しましょう！

ム等がありましたら加入されるようお勧めします。

加入料は、一人年間三百円で、十人以上の構成員が対象となります。

くわしくは、町教育委員会までご連絡ください。

電話 二〇五一八

機関誌「あゆみ」 七号を発刊

町婦人会連絡協議会

町婦人会連絡協議会（会長 崎田ムツ子、会員九百五十人）の機関誌「あゆみ」七号が、このほど発刊されました。

この本は昭和四十七年から毎年一回発行しているもので、年間の婦人会活動が一読してわかるように編集されています。第七号は表紙を黄色にして、前回よりもページも増し、内容も充実しています。

また、本誌について、会員はもとより、関係各位の感想要望等を多数お寄せくださいますようお願いいたします。

お知らせ



移動交通事故相談所が
毎月第一水曜日に開かれます

技能検定試験が
実施されます

昭和五十三年前期技能検定試験が行なわれます。

(一) 実施職種

○建築建設関連職種

造園、左官、板金、塗装、鉄工、とび、木工、ブロック、タイル張り、など13種

○電気機械関連職種

配電盤組立、機械加工、木工機械調整、船舶ぎ装

○日常生活用品等関連職種

婦人子供注文服製作、広告美術仕上げ、写真植写、印刷、畳製作、印章、いす張

○更生品関連職種

更生タイヤ製造

○本県特産関連職種

陶磁器製造、染色(がせ糸浸染)

(二) 受検申請書の受付期間

昭和五十三年五月一日から

五月十二日まで

○受検申請書

町役場、建設課にあります。

○受検申請書の提出先

鹿児島市小川町一十六

小川町分室

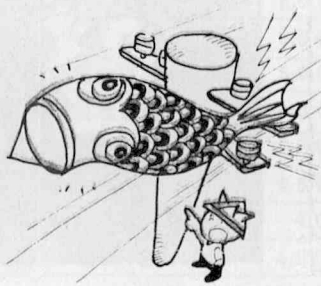
鹿児島県技能検定協会

鯉のぼりが

電線にふれないよう

ご注意ください。

(九州電力)



無料法律相談所の開設

日時 五月六日(土)

午前十時から

午後四時まで

場所 山形屋デパート七階

主催 県弁護士会

協賛 鹿児島地方裁判所

鹿児島家庭裁判所

鹿児島地方方法務局

弁護士・裁判所職員

・法務局職員

四月は固定資産税
第一期分の納期です

戸籍に関する情報は
ホームページ上では
掲載していません

善意の話題

町社協へ

社会福祉事業費にと次の方々から、香典返しにかえ寄附がありました。厚くお礼申し上げます。()は故人

鶴崎 春夫(フヂ) 鳥一区
山王 仁(サワ) 栄町
中馬 正夫(シヅエ) 大尾
川辺 トク(正志) 神二区
押領司利光(啓蔵) 川南
前田 延子(米男) 麓
帖地 幸男(静江) 寺前

錦江園へ

六反田の永田文哉さんから みかん
日本専売公社から たばこ
毛下の毛下ノシさんから
町婦人会から おむつ

すずしろの里へ

本町の四本商店から 種物
神二区の渡辺商店から
アイスクリーム
伊集院町のゆすの里から
山ノ口の新田一子さんから 菓子
鹿児島市の川畑フミさんから 菓子
鹿児島市の川畑フミさんから 菓子

広報紙の謝礼

大阪府堺市在住の
小川 秀夫さんから